

3. 日常生活の支援

第38回 事業所評価 提出期限 令和4年5月30日(月)

氏名

トータル	タイトル	項目番号	項目	出来ている	ほぼ出ていない	出ていない	全く出ていない	コメント	改善策	運営推進委員様からのアドバイス
①	3 日常生活の支援	①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体で細かい所まで、把握できていない事が多い。</li> <li>○利用者様の以前の暮らし方は、把握できている職員とそうでない職員が居るが、フェースシート等、入所時の情報が事務所にあるので、見に行きにくい。</li> <li>○以前の暮らしは10個以上の把握は出来ていません</li> <li>○自宅での生活環境を理解するため、「以前の暮らし」を10個以上把握できていないと思います。</li> <li>○利用者様の「自宅での生活」「以前の生活」を把握しようとする様子は見られますが、10個以上は把握できていないのではと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今後、新規利用者様のフェイスシートなどの回覧物は、そのものをファイルに綴じ、フロアに置いておく事とし、全員が共有出来るようにしていく。その他にも個人ファイルが事務所にあるので、担当は把握し、京町会議(朝礼含む)等で全体へ発信する。</li> <li>○利用者様の入退所等の変化が多く、担当職員の割り振りが変わる事が有り、情報の発信に向けて、把握強化を行っていく。</li> </ul>	市内 新型コロナウイルス感染状況を鑑みて書面開催とさせていただきます。
		②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ご利用者様の状態変化に合わせて、その都度の共有と今後のケアを考える事は出来ている。</li> <li>○チームプレイをしながら、一日の流れを把握して動いています。</li> <li>○本人の状況に合わせた基礎的な介護は出来ている。</li> <li>○食事介助や排泄介助等、利用者の事を考えて行っていると思います</li> <li>○日々利用者に関わっていく中で、本人の状況にあった食事や入浴、排泄は意見を出し合って介助出来ています。</li> <li>○概ね出来ていますが、利用者様の状況変化を把握しきれない様子が少々うかがえる事があります。</li> <li>○全体的にコミュニケーション・対話・雑談が出来る環境が必要ではないでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○もっと意見の出し合える環境づくりの為に、上長は休み時間などを活用し、雑談などの交流を深める事を積極的に行っていく。</li> </ul>	
		③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	8	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気づいた際に、インカムを使用している他の職員に聞こえておらず、知らなかったという事がある。</li> <li>○朝礼で、担当利用者について利用者様の想いや統一出来ていないことなど、発信が少なくなってきた</li> <li>○本人の気持ちや声を吸い上げ切れていない面もある</li> <li>○もっと利用者の声を聞いて話し合う事が必要。</li> <li>○少しずつですが連絡ノートを通じて、意見を出せているように感じています。</li> <li>○連絡帳を通して、出た意見をしっかりと話し合えていないと感じる時が圧倒的にあると感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インカムで声掛けする際も、他の職員から返事があるまで伝える様にしている。</li> <li>○担当職員は①でも記載している通り、担当がまずは知る事、その上で利用者の代弁者となれるよう発信していく。</li> </ul>	
		④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○共有出来ている。</li> <li>○救急搬送などの緊急時に職員間で共有出来ています。</li> <li>○体調の変化等があった時も、NSに報告し、その都度共有出来ている。</li> <li>○状態の変化に合わせ、介助方法等共有出来ている</li> <li>○顔色や歩行状態など、気付き、報告し、即時に対応出来ている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝礼の時短ばかりが優先されているように思う。利用者の事についての時間を朝礼の項目に再度入れ、話す時間をとっていく。</li> </ul>	
		⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日々の業務に追われていて、目先のことばかりに集中しているように思う。</li> <li>○心身の変化が無いが、異常があれば即報告・連絡・相談し、共有する事で対応が直ぐに出来ています。</li> <li>○救急搬送などの緊急時に速やかに対応出来ています。</li> <li>○体調の変化等があった時も、NSや職員に報告し、その都度共有し、支援出来ている。</li> <li>○状態の変化に合わせ、介助方法等共有し、支援出来ている</li> <li>○利用者の変化があった時には、意見を出し合っただけで次につなげています。</li> <li>○利用者様の体調・気持ちの変化に対する対応は、都度相談を職員間で行い、出来るだけ支援に持ち込んでいる事が多いと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的にどんな内容でも職員どおしが意見交換を行える場づくりをし、上長はコミュニケーションをとっていくことで、他の職員の中から「気づき」へのヒントとなる内容を聞き出す事も出来る。その為の積極的アプローチを職員へ向けていく</li> </ul>	
前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問時など、職員から積極的に声が出るように、上長は声を掛けていく。</li> <li>○特に午後からのレクが手薄になる事がある為、レクに2名関わられるシフトの変更を行う。</li> <li>○会議の場で、ご利用者の関わりについて、取り入れたい事などについて話し合わせるよう、事前に評価者の方から声を掛けていく。</li> <li>○「個別の関わり」の中に目標はあるので、担当職員はその把握の強化をし、全職員への呼びかけを行っていく。</li> <li>○管理者・リーダー・サブリーダーは決まりごとの管理を確実にし、スタッフサイト更新や徹底を行っていく。</li> <li>○管理者は、担当者は担当利用者への振り返りはPDCA表を用いるように説明を行っていく。</li> </ul>	0	8	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○先日より意見交換を積極的にしていく仕組みを作り始めたので、今後につながればと思います。</li> <li>○出来ている人と、出ていない人とのムラを感じる。</li> <li>○改善計画1つ1つに対し、努力されている姿が伺えます</li> <li>○訪問時の不安な事は、しっかりと上長に伝わったように思います。</li> <li>○訪問内容の変更等の共有は、即時に行い、速やかなスタッフサイトへの更新へ繋がられた</li> <li>○訪問内容に変更があった場合は、各担当が直ぐに変更を行えている</li> <li>○担当職員からの声は増えているように感じます</li> <li>○朝礼や会議の場で、遠慮からか声が出ない事もあり、連絡帳で職員の声(提案)を聞けるようになってきました。</li> <li>○全体的に取り組んでいると思いますが、「個別の関わり」の部分への取り組みは今一つ弱い気がします。</li> <li>○あまり変化を感じない部分もある</li> <li>○PMからのレクで2名で関わっている時が少ない時もあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どの項目にも記載しているが、職員の入替わりもあるこの時期に、上長自らが率先して、理念にも掲げている「あんしん」を提案できるような、今よりも更に「傾聴」という仕組みづくりを行っていくことで、職員の方の気持ちを受け止め、それが利用者さまへの安心へとつながっていく。</li> </ul>			